



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年7月10日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
精神保健福祉センター	保健福祉係	細江	直通 058-231-9732 FAX 058-233-5133

「令和8年度高次脳機能障がいフォーラム」を開催します

県では、高次脳機能障がいに対する理解の促進を図るため、普及啓発を行っています。

このたび、高次脳機能障がいの特性や障がいのある方への支援について、県民のみなさんに広く理解していただくことを目的に、下記のとおり「令和8年度高次脳機能障がいフォーラム」を開催します。

記

1 日 時 令和8年9月12日（土） 10:00～15:00

2 場 所 じゅうろくプラザ5階 大会議室（岐阜市橋本町1-10-11）

3 内 容

<テーマ> ～急性期から生活期まで確実に“つなげる”“つながる”支援～

<第1部> 岐阜県高次脳機能障がい支援者講演会 10:00～11:50

演題：「入院生活から地域生活への継続的支援の必要性について学ぶ

— 医療・福祉・当事者の視点から、支援の連携を目指して —

◆ 医師の立場から

中部脳リハビリテーション病院 病院長 ^{しのだ} 篠田 ^{じゅん} 淳 氏

◆ 医療ソーシャルワーカーの立場から

中部脳リハビリテーション病院 ^{はやし} 林 ^{かずみ} 和美 氏

◆ 地域の相談支援専門員の立場から

ひだ障がい者総合支援センターぶりずむ ^{ひの} 日野 ^{きみお} 公緒 氏

◆ 当事者の立場からの体験談

<情報提供> 「自動車事故被害者に対する支援制度」 12:50～13:00

独立行政法人自動車事故対策機構（ナスバ）

＜第2部＞ 岐阜脳損傷リハビリテーション講習会 13:00～15:00

講演1：「高次脳機能障害患者会から学ぶ、高次脳機能障害を取り巻く状況と、
社会復帰に向けてAI時代になにができるかを考える」

◆演者：銀座並木通クリニック／宇都宮脳脊髄センター・シンフォニー病院
脳腫瘍部門科長 丸山^{まるやま} 隆志^{たかし} 氏
◆座長：中部療護センター センター長 矢野^{やの} 大仁^{ひろひと} 氏

講演2：「高次脳機能障害とともに生きるを支える
～神経心理ピラミッド×作業療法～」

◆演者：中部脳リハビリテーション病院 主任 原^{はら} 耕太^{こうた} 氏
◆座長：岩砂病院・岩砂マタニティ 副病院長 森^{もり} 憲司^{けんじ} 氏

4 定 員 200名（事前申込不要・当日受付）

5 参 加 費 無料

6 主 催 第1部：岐阜県
第2部：岐阜脳損傷リハビリテーション講習会実行委員会

【高次脳機能障がいとは】

- ・高次脳機能障がいは、交通事故等による頭部外傷や脳血管障害など脳に損傷を受けたことによって、失語、失行、失認、記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害など、認知の機能に障害が起きた状態をいいます。
- ・しかし、外見上の身体障害は軽いことが多いために、周囲に障がいが理解されず誤解を生じるケースも少なくないことから、障がいについて広く普及啓発し、多くの方にその特性について理解していただくことが求められています。